

3月24日は世界結核デー

3月24日は世界結核デーです。細菌学者ロベルト・コッホが1882年に結核菌の発見を発表した日にちなみ制定されました。

結核は、HIV／エイズ、マラリアと並び世界三大感染症です。過去の病気と思われがちですが、決してそうではありません。2022年には世界で1060万人の方が発病、130万人の方が亡くなられている病気で、感染症としては新型コロナウイルス に次ぐ第2位の死因となっています。

世界結核デーの今年のテーマは “「Yes! We can end TB! (そう、私たちは結核をなくすことができます!)」” です。持続可能な開発目標 (SDGs) では「2030年までに結核の世界的流行を終息させる」という目標が掲げられており、結核流行の終息に向けて、WHO等の国際機関において様々な取り組みが行われています。

当社は結核治療薬の一つであるピラジミナドの中間体であるシアノピラジンを35年以上にわたり製造、供給しております。シアノピラジンの供給量は世界トップシェアであり、今後も安定供給を継続し、結核流行の終息のために貢献してまいります。



以上